

# 金属加工

## 金工訓

### 求めるのは 精度

#### 目 標

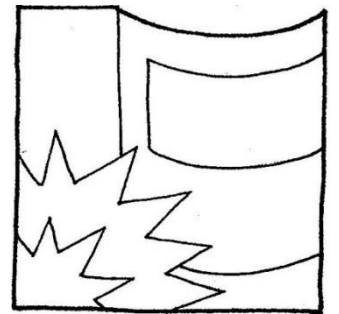
- 1 金属材料の加工に必要な基礎的・基本的な知識を身に付ける。
- 2 作業内容をしっかり理解し、決められた手順で作業を行う態度を身に付ける。
- 3 安全に工作機械や工具類を操作・扱うことができる技術、また自他共にケガ等をしないための態度を身に付ける。

#### 【指導する上で大切にしていること】

- 加工の方法や必要性を説明し、見通しをもって作業に取り組めるようにする。
- 安全教育を行い、機械を扱うときには常に周囲に声をかけることなどをし、確認をする。
- 働くために必要な意識や態度で取り組めるようにする。

#### 【製品作りで心がけていること】

- お客様に提供する「製品」を扱っているという意識をもつ。
- 安全に気を付け、丁寧に正確な作業をし、品質の高い製品を作る。
- 報告、連絡、相談を大切にし、確認をしながら作業を進める。



#### 【学習内容】

1 年生	2 年生	3 年生
一枚の金属板を加工し、立体的なブックエンドを製作しながら、基本的な工具や簡単な工作機械（ボール盤や糸のこ盤）を安全に操作し扱う方法について学習する。 自分で使うものを自分一人で個人製作をし、基本的な作業技能を身に付ける。	2年生からは、必修、指定、選択の各班に分かれて製作を行う。 流れ作業を意識した分担作業製作になるので、自分が担当した工程に責任をもって作業することの大切さを学習する。 また、切断機などの機械を扱うので、安全を意識した作業を行う。	必修班は、流れ作業における前後の工程作業も意識しながら、自分の担当作業に責任をもち、正確に、そして作業効率を意識しながら作業を行っている。 お客様に販売する品物を製作していることを意識し、作業の進み具合や期日までの完成、また完成台数などを考えて製作している。



傘立て



花車



ベンチ